



那賀町立相生小学校

あいおい

令和6年度学校便り

NO.31

2025.1発行

発行責任者

谷 多美子

2025年スタート



市宇集落の雪景色

1月8日(水)の通学路は雪化粧でした。白い息を吐きながら相生っ子が次々と登校してきました。久しぶりの教室に入ると、黑板にかかれた担任の先生からの新年の挨拶やイラストがむかえてくれました。玄関や廊下には田村先生、大西先生による新年を祝う生け花が飾られていました。



小学校最後の学期をおかえた6年生の朝の活動

第3学期始業式は、感染症と寒さ対策のためオンラインで行いました。一輪車大会や那賀町健康マラソン、社会体育での初稽古などに参加する児童や徳島駅伝で活躍する先輩などきびしい寒さの中でも果敢に挑戦するニュースに元気をもらいました。2020年前半は感染症対策で学習にも様々な制約がありました。2025年は2030年に向けてAIを活用した学習支援など一人一人の学習の仕方も変化していくことと思われま。もちろんAIだけでなく、相生小学校教職員も無限の可能性をもつ児童一人一人の未来のために全力でサポートしていきます。

○本日の登校では、道路の積雪、凍結への対応をしていただきありがとうございました。

健康で幸福な一年に



猪子先生から、あいさつの言葉を大切に自分や人の幸福につなげようというお話がありました。学校評価では、保護者、児童の結果は向上しました。今年は、挨拶を始めとする双方向のコミュニケーションで学校・家庭・地域とたくさんのつながりを築くことができればと思います。「幸福」な気持ちは人と人の関係の中で育まれるものだと考えます。



保健室前掲示板に、波戸先生が「健康お見せします。今年、ポイン

